

後援：西宮市、芦屋市、宝塚市

神戸女学院大学ジェンダーインスティテュート設立40周年記念
特別講演会

女の子は どう生きるか？

これからあなたたちが

出ていく社会は

どんな社会か

日時

2025年 **11月30日** (日)

時間

14:00~15:30 (開場13:00)

場所

神戸女学院 講堂

エミリー・ホワイト・スミス記念講堂

**一般公開
事前申込
参加無料**

講師



うえの ちづこ
上野 千鶴子氏

社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長・上野千鶴子基金代表理事。1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文社会系研究科教授。2012年立命館大学特別招聘教授。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『当事者主権』(中西正司と共著、岩波新書)、『ケアの社会学』(太田出版)『おひとりさまの老後』『男おひとりさま道』(法研)、『おひとりさまの最期』(朝日新聞出版)、『女の子はどう生きるか、教えて!上野先生』(岩波ジュニア新書)『在宅ひとり死のススメ』(文春新書)『フェミニズムがひらいた道』(NHK出版)『おひとりさまの逆襲』(小島美里と共著、ビジネス社)『史上最悪の介護保険改定?!』(樋口恵子と共編著、岩波ブックレット)『上野千鶴子がつもつ文学を社会学する』(朝日新聞出版)『最期はひとり』(樋口恵子との共著・マガジンハウス)『「おひとりさまの老後」が危ない!』(高口光子との共著・集英社新書)『こんな世の中に誰がした』(光文社)『挑戦するフェミニズム』(江原由美子との共編著、有斐閣)『マイナーノートで』(NHK出版)等がある。最新刊は『当事者主権 増補新版』(中西正司と共著・岩波書店)、『アンチ・アンチエイジングの思想』(みすず書房)、『介護保険は崖っぷち~私たちのケア社会をつくるには』(岩波ブックレット)、『地方女子たちの選択』(桂書房)。

※キャンパス内は全面禁煙となっております。
※自家用車でのご来場はご遠慮ください。
※タクシーでお越しになる場合は西門をご利用ください。
※徒歩の場合は正門よりご入構ください。

申込フォームより事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/PGtN7heCiiebUtfc9>

申込締切：11月26日(水) 定員300名 (先着)



お問合せ：神戸女学院大学 ジェンダーインスティテュート 電話：0798-51-8545 E-mail：wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp